

FETISH GIRLS COLLECTION VOL.04



FETISH GIRLS COLLECTION



**R-18**  
for adult

**04**



FETISH GIRLS COLLECTION VOL. 04



FETISH GIRLS COLLECTION



**R-18**  
for adult

04



艦娘は  
兵器である

戦闘に備え急造された  
彼女らはその身体の  
60%以上が機械部品  
であり人間として  
定義されておらず

いかに健康で可憐な  
少女に見えども生殖に  
必要な機能を十分に  
有してはいない

たとえ艦娘と  
愛し合う関係に  
なろうとも

彼女たちとの  
セックスは  
条約によって固く  
禁じられており

避妊具を付けての  
挿入さえも厳重な  
処罰が下される

その身体ゆえに  
たとえ子を  
宿しても死産は  
免れないからだ

しかし  
艦娘との同意の  
もとであれば

失礼します

交接未満の行為に  
ついては申請書を  
提出することで  
許可されていた

駆逐艦浜風です…

本日はよろしく  
お願い致します…





その…前に話した  
慰安申請書の  
許可が降りたんだ

君と付き合っ  
て長しそろそ  
ろいいかな  
って…

でももし  
君が嫌なら



あ…ああ

そんなに  
かしこまら  
なくていいよ…  
いつもみたく  
話そう



…遠慮なさ  
ることはあ  
りません

それは艦娘  
の務めです  
から



提督



は…浜風…？  
慰安なんて言  
い方やっぱ  
り嫌だよな…

でも僕は普  
通に君と…  
その…した  
くて…









優しく  
するから...

ご...  
ごめん...!

...だから  
こうして  
いるのです

大好き  
だよ浜風...



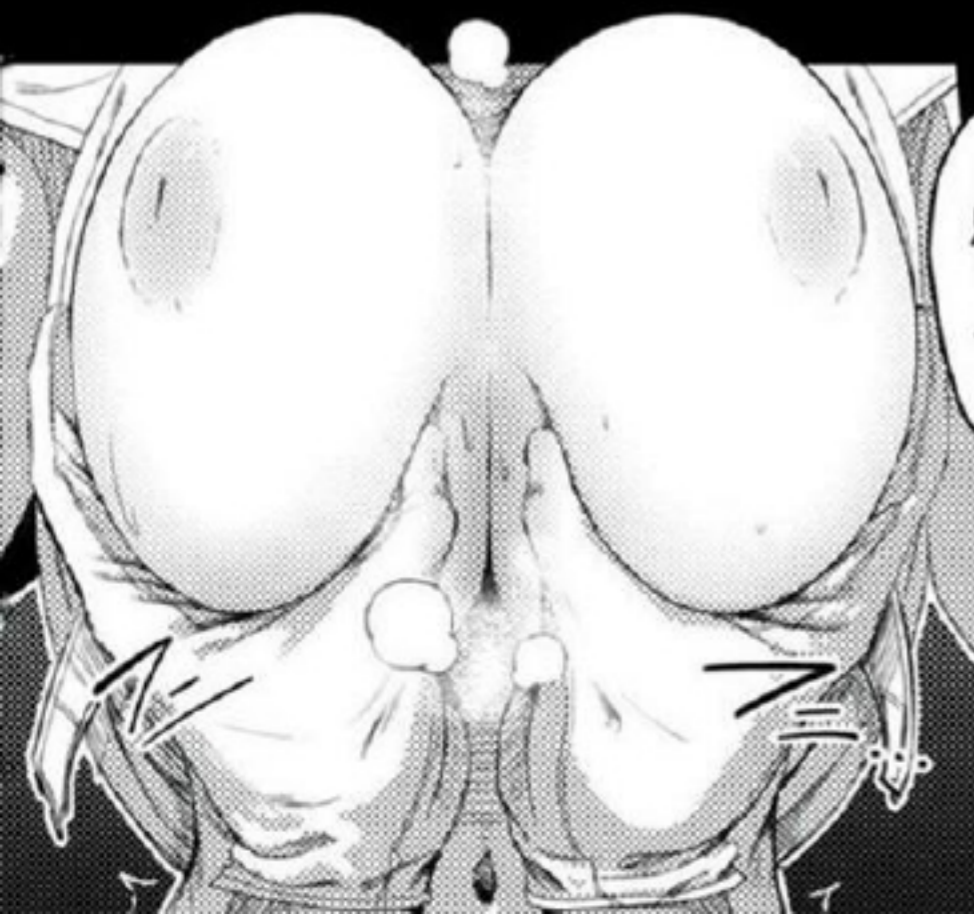
使うだなんて  
そんな...

触っても  
いいの...?



すごい...  
柔らかくて  
あたたかくて

それに...  
思ってたより  
ずっと大きい...



僕は可愛い  
と思うよ...



...すみません

あつ...いや  
そんなつもり  
じゃなくて...!



乳首は...  
隠れてる  
んだね





提督の  
好きなように  
して下さい…

ですから…



顔うずめて  
見てもいい  
かい…?



やっぱり  
浜風の香り…  
落ち着くよ…



じゃあ…  
少し胸を  
借りるね



浜風…こっち  
触ってくれる  
かい…?

はい…  
奉仕させて  
頂きます

奉仕だ  
なんて  
そんな…  
君が嫌なら  
今すぐやめる  
から…

提督

私は艦娘…  
人に使われる  
兵器なのです

兵器…  
つまりは  
モノです

なっ何を  
言っ…!!

モノに気を  
使う必要など  
ありません…っ

馬鹿なこと  
言わないでくれっ  
君のことそんな  
ふうには

失礼  
しますっ…!!

浜風ッ!?











その日から  
浜風の様子が  
変わった

お世話  
致します…

自ら慰安申請書の  
書名を求める  
ようになって

執務室へ来る  
ときはいつも  
下着を外している

毎日のように  
僕を誘惑する  
ようになった

その理由を  
聞いても決して  
答えてくれる  
ことはなく

ふうっ…

ふうっ…

その上彼女は  
優しく接される  
ことを拒んだ

あくまで仕事で  
あるかのよう…  
淡々と僕の吐精を  
促す日々が続いた





はぁッ

はぁッ

ピクッ...

ピクッ...



くぅッ!

そんな刺激  
されたらっ  
浜風っ...!

どうぞ...  
構いません...

はぁッ

はぁッ

.....  
ッ!

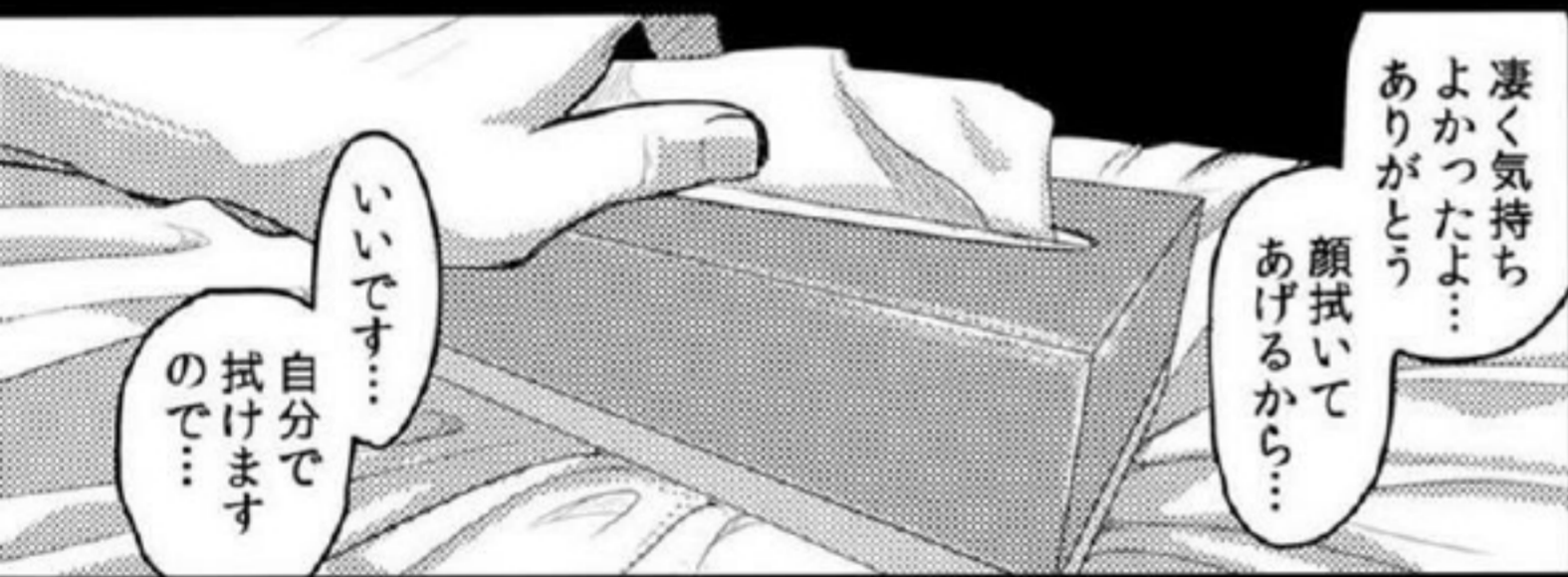




いめんっ……！  
とまら……ないっ

んっ……

……



凄く気持ち  
よかったよ……  
ありがとう

顔拭いて  
あげるから……

いいです……

自分で  
拭けます  
ので……



なあ浜風……

これくらいのこと……

気遣いは  
不要です……



はあ……っ

はあ……っ

……









だ…だめですつ  
提督…っ!

触るね…

ドキ

ドキ



コッ

コッ

敏感だね…  
気持ちいい?

や…め…  
て…っ…



ああ…ッ

あっ

キョッ

ビク

ビク



だめ…  
抵抗しなきゃ…  
でないと…私…っ

はあ…

あ…







いつかきつと  
提督にも素敵な  
女性との出会いが  
あるでしょう

子を作ることが  
できない艦娘の私と  
いるより

その人と幸せな  
家庭を築くことを  
選ぶはずです

私にはそんな  
幸せをあなたと  
共にすることは  
できません…

兵器である  
私には…絶対に…

いつか提督の  
そばに居られなく  
なるのならいつそ

私はあなたに  
使われるだけの  
道具になりたいっ

だから  
私に優しく  
しないで…っ

切なくておかしく  
なりそうなの…っ！









ごめん  
浜風...

君がそんなに  
悩んでいた  
なんて...

僕には  
浜風しか  
いないよ

君はモノ  
じゃない  
僕が惚れた  
一人の可愛い  
女の子なんだ



でも...  
私とは子供を  
作れませんよ...

その行為  
すら...

浜風とずっと  
いられるなら  
僕は幸せだよ

ですが提督...  
あなたが  
望むなら...  
今すぐ私を  
犯して下さい  
構いません...  
慰安が私の務め  
...だから...



大丈夫  
もう慰安なんて  
言い方はしなくて  
いいんだ...

僕のために  
頑張ってくれて  
ありがとう

慰安申請書なんて  
物を渡して不安に  
させてごめん  
でも無断で  
触れ合って君と  
引き離されたく  
なくて...

僕は戦いが  
終わっても  
君と一緒に  
いたいんだ





では...

許されるの  
ですか

私はモノ  
でなく  
人として

あなたを  
愛しく想っても  
いいのですか



ああ

もちろんだよ

って  
浜風っ!?



あなたへの  
気持ち

抑えられ  
ません...



お願いです  
提督...

今から  
見せる私を...

どうか  
明日には  
忘れて下さい...





ずっと一緒にいて…っ

すきっ  
らいひゆき  
です…っ

ん…っ  
んう…っ



弄って…っ  
てい…とく…  
もつと…っ!

なおさら彼女が  
兵器などでなく  
一人の人間なのだ  
と確信させてくれる

その姿が  
可愛らしくて  
愛おしくて

いいよ…  
今度は僕が  
してあげる番だ

さわって…  
くれますか…

それからの  
浜風は普段の  
冷静でしとやかな  
顔ではなく  
情熱的に  
僕を求めて  
淫らに頬を  
染めていた

彼女が秘めていた  
不安をほぐして  
あげるように

切なそうに僕を  
締め付けてくる  
そこに指を  
滑らせて

そこっ  
気持ち…  
いいですっ

あ…っ

なんども  
なんども

イク…っ

今まで僕にして  
くれたよりも  
たくさん彼女に  
優しくした

…っ

っあ





はあ…

はあ…



執務室

コン  
コン



失礼…  
します…

顔から火が  
出そう



からかって  
るんですか…っ！

忘れて  
下さいっ  
忘れてっ…！



おはよう  
浜風  
昨日は良く  
寝れたかい？



あうっうっ…っ！

今までで一番  
可愛い浜風を  
見られたんだから

それは無理な  
相談だなあ…



てっ提督っ  
あなたという  
人は!



はは  
ごめん  
ごめん

でもやつと  
前の君に  
戻れたようで  
良かった



…浜風

こつちへ  
おいで



…?

は…はい…



そこに立って

いったい  
なんですか  
提督…?

あの…

ジ…つと  
見られると  
恥ずかしいの  
ですけれど…っ



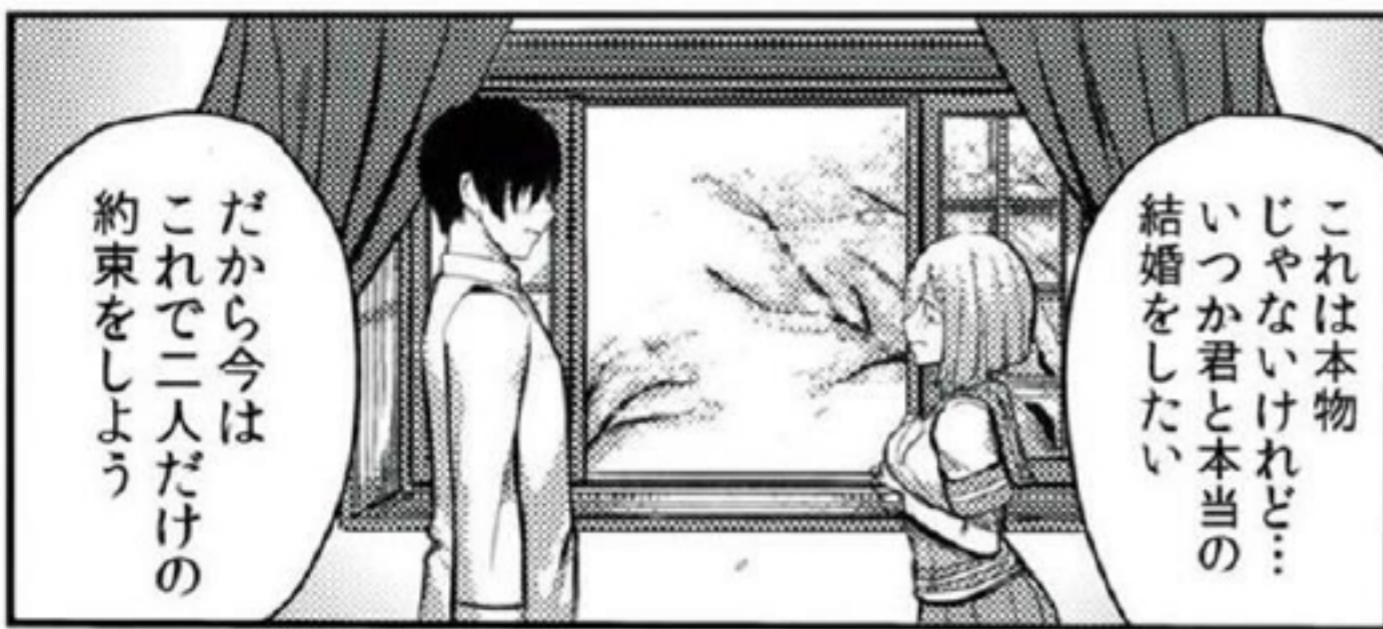
あ…  
慰安誓約書の  
サインですね…

書きます…  
もう私は  
大丈夫ですから









だから今は  
これで二人だけの  
約束をしよう

これは本物  
じゃないけれど…  
いつか君と本当の  
結婚をしたい



それと今日  
君に書いて  
もらいたいの

例の紙じゃ  
ないんだ



それでも

私が  
あげられる  
ものは何も  
ないのに…

…きつと  
あなたに  
沢山迷惑を  
かけます



こんな私  
ですがずっと

あなたの  
そばにおいて  
くださいね

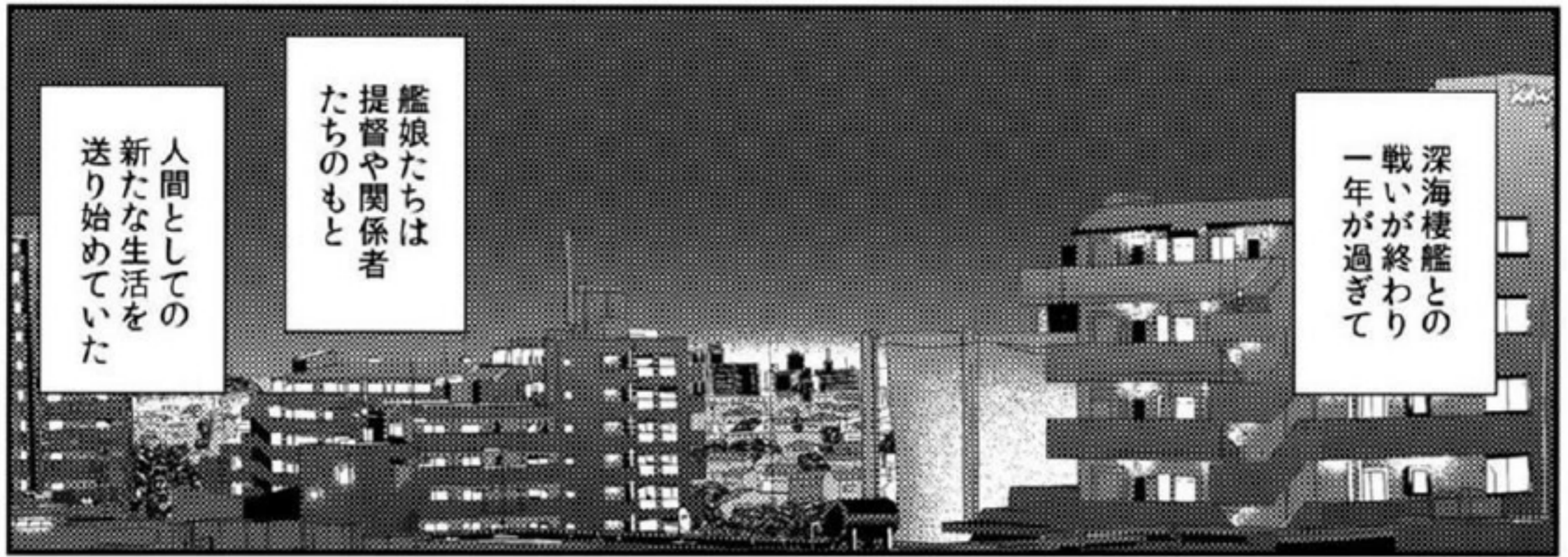


頑張りますね

お料理











ただいまっ!



あ……うう……



一人でも大丈夫——



よしよし

一ヶ月も帰ってこれなくてごめんね……



おかえりなさいっ!!









お仕事で  
お忙しいのは  
わかっています…

でも他の人に  
貴方を取られ  
ないか心配  
だから…

はっ…恥ずかしくて  
死にそうだけど…っ  
ちゃんと貴方を  
惹きつけなきゃって…

浜風…  
浮気なんて  
しないよ  
一人でする時  
だって君のこと  
考えてた…

本当…?  
嬉しい  
です…♡



君とする時の  
ためにそれも  
我慢してたんだ…  
もうはちきれ  
そうだよ

ああ…♡



ほ…  
ほんとに  
洗って  
来なくて  
いいの…?

私…これ以上  
待てないです…  
それに—



あなたの  
濃いニオイ…  
好きですから…♡





















あ  
あ  
あ

あ...ッ  
い...ッ

つく...もう  
限界だっ!

て...提督っ  
私も一緒に...っ!

きゅんっ



ん...ん



あ...  
だ...め...♡



浜風っ!?!  
くっ...!





まだ…イッてる…  
頭…蕩けて  
しまいそう…♡

は…あ…っ

あ…っ♡



ん…っ

ん…っ♡



もつと  
汚して…

ら…乱暴に…  
されてみたい  
です…



ありがとう浜風…  
腰が砕けそうだよ  
拭いて上げるね…

大…丈夫です…  
それより今は…





わかった…っ  
でも一つだけ  
心配なんだ…っ

そんな風に  
求められると  
昔の…浜風を  
思い出して…っ

君がまた…  
悩んでるんじゃないかって…っ



でも  
本当は  
提督を

諦められず  
自棄になっていた  
だけなんです



確かに私は…っ  
あつ…あなたに  
乱暴にされ  
たかった…っ

そうすれば  
自分が機械だって…  
割り切れるような  
気がして…っ



あなたに  
激しく求め  
られたいの  
私がある  
私があな  
たを  
激しく  
求めて  
いる  
から  
です…っ

ですが…  
それでも





それでも私は…  
あなたと  
繋がることは  
できません

だからせめて  
あなたの熱を

この肌で  
感じたいのです



浜風っ…!

私はもう  
大丈夫…

射精して  
下さい…

私に

あっ……!

っ……♡





はあ…っ

はあ…っ

ごめんなさい…  
私の体では  
これくらいしか  
あなたにして  
あげられない

正式に  
あなたと  
家族にも  
なれない

だけど私…  
努力します…っ



ですから  
どうか私を

捨てたり  
しないで  
ください…っ



そんなこと  
絶対しない…っ  
それに努力だ  
なんて…

君と居る  
だけで僕は  
これ以上なく  
幸せだよ



君ももっと  
幸せにして  
あげるから  
安心して…

あ…っ



良かった…  
今日は朝まで  
いっぱい

可愛がつて  
くださいね



おーい浜風…  
リビングに  
おいでよ

モイモイ

モイモイ

いやです…  
恥ずかしくなっ  
きたので今日は  
ここにいますっ

昨日はあんなに  
素直だったのに…

あなたが私に  
寂しい思いを  
させるから故障  
したんです…

忘れて  
ください…

きやつ!?

じゃあ  
責任を取って  
君を修理  
しないとね

ばっ!!

もう…では  
すぐ直して  
ください

ん…♡

んふふ…♡

この前の出張で  
君におみやげを  
持ってきたから  
早く見て欲しくてさ

そうなのね?  
美味しいもの  
でしょうか

ははは  
食いしん坊  
だね君は

美味しい物も  
あるけど  
もう一つは  
僕の仕事の  
成果なんだ

婚姻届

ずっと君が  
欲しかった  
ものを  
あげるよ

おわり



## あとがき

お世話になっております

本番シーン無し縛りで描いてみたいなあ  
ということでこういうお話になりました  
メカバレシーンとかもつと  
描きたかったのですがページ足らず...  
Hシーンも描き足りないので  
どこかでまた描き下ろしたいです  
慣れないことに色々挑戦したので大変な一冊でした笑  
まわるくん今回もアシスタントありがとう

次回はいつもの雰囲気描きたいです

またよろしくおねがいします

うるりひ

それ着て  
自慢のおっぱいで  
挟んでやれば  
メロメロじゃけえ...  
♡

なんなの  
これえ...  
っ



『ふえちこれ VOL. 04』  
【発行日】2016/8/14  
【発行イベント】C90  
【発行者】自宅vacation/うるりひ  
【印刷】スズトウシャドウ様  
【pixiv】ID:706963  
【twitter】@Ulrich\_46  
【HP】jitakuvacation.com  
【連絡先】ulrich46712@gmail.com  
本書の無断転載はご遠慮ください

ランジェリーショップにて悩める浜風にも  
色々吹き込んでいた浦風



# おしりならセーフ

おっお尻で  
エッチですか…!?

あなたと  
繋がれるなら…  
えと…その…

ま…前向きに  
検討し…努力  
します…

うあつ…  
変な感じが  
します…んうう♡

ん…♡  
ほおう…  
…はっ!?

違っ…  
今のは…っ  
いやあ…♡

あつやつと  
提督とつ  
あなたと  
繋がってっ♡

んやあつ♡

後日

はあ

ああつ…奥つ  
響いてえつ…あつ!  
うそつ来ちゃ…っ

もつと…っ  
下さいっ…♡  
ずつと…っ  
おしりでして  
みたくてっ♡

実は真面目な浜風が  
おしりエッチの下調べ  
をしていたことは  
検索フォームから  
把握されていた





FETISH GIRLS COLLECTION VOL.04  
あちこれ  
FETISH GIRLS COLLECTION VOL.04

Presented by 自宅vacation